

**5月**  
主旨に賛同する方々の署名活動を通じて活動をスタート

和服はなぜ世界遺産になっていないのか?そんな逆説的な疑問から活動がスタートしました。署名はあっという間に一千名を超えました。

**7月**  
経産省提言「きもの日」ネットアンケートを実施

**11月**  
NPO法人として東京都に届出設立

**12月**  
大阪吹田市市長を表敬訪問

2014年 (平成26年)

2015年 (平成27年)





**9月**  
「きもの日」アンケート結果(6,557件)を関芳弘・経産大臣政務官に手渡す

経産省が提言した「きもの日」を後押しする意見を集め、政務官に直接手渡しました。

**1月**  
名称変更を東京都が承認 (旧団体名「和服を世界遺産にするための全国会議」)

世界遺産登録への可能性を高めることなどを考え、名称を変更しました。

**3月**  
「きもので姫路城」イベントを開催

**4月**  
ロンドンで「きものファッションショー」を開催

**2月**  
浜松で「Kimono de Valentine's day in 浜松」を開催(後援:浜松市)

2017年 (平成29年)







**1月**  
第3回「黒紋付会&新年会」を帝国ホテル東京で開催

**4月**  
「和装家」誕生

自ら、和装をし、きもの魅力を広めていく方々を「和装家」(商標登録済)として認定。2023年には3千名を超えています。

**1月**  
第5回「黒紋付会&新年会」を東京ステーションホテルにて開催

**11月**  
大サマライ会を銀座「THE GRAND GINZA」にて開催

2019年 (平成31年・令和元年)






**10月**  
「きもの」の魅力、広める、広がる「和装家」へ おかげさまで3,172人

きもの愛し、きものを愛しているあなたが「和装家」になって、きもの素晴らしさをアピールしてください。

**11月**  
名称変更(東京都認証済)新名称「きものを世界遺産にするための全国会議」に変更

NPO法人 きものを世界遺産にするための全国会議

**10月**  
活動の輪を広げるために賛助会員募集開始 (会員104社・2023年2月現在)

**10月**  
ミャンマーのヤンゴン市で開催の「JAPAN Myanmar EXPO」に協力

日本文化を紹介するブース出展に協力。ゆかた体験などで人気を博しました。

2022年 (令和4年)





**2月**  
日越国交樹立50周年記念「第8回 ジャパン ベトナム フェスティバル」ホーチミンで「WASAI NTC CUP」に協賛

開会にあたって、武部元自民党幹事長からご挨拶をいただき「きものを世界遺産へ」と掛け声をいただきました。

**1月**  
「きものdeフォト」コンテスト開始

**4月**  
「アオザイフォトコンテスト」に協賛

**5月**  
全国の中学校、高校を対象に出前着付け授業14校で約1300人に指導(協賛事業)

2023年 (令和5年)






**1月**  
第一回「黒紋付会&新年会」を帝国ホテル東京で開催(以降継続)

黒紋付を日本の「最高礼装」として定着させよう!日比谷宣言として提言しました。終了後、東京駅まで行進し、注目を集めました。

**7月**  
外国人のための無料「ゆかた着付け教室」を銀座で開催

2016年 (平成28年)




**9月**  
「金澤きもの小町」にてきものファッションショーを開催

**11月**  
「世界遺産号」を増上寺にて折願、出発式

**1月**  
第2回「黒紋付会&新年会」をザ・ペニンシュラ東京で開催

**11月**  
第2回「大サマライ会」をハイアットリージェンシー東京で開催

**11月**  
第一回「11月11日のサムライの日を和服で祝う会(大サマライ会)」都内で開催(以降継続)

男きもの再興、普及を目指して、きものを愛する男性たちが結集しました。

2018年 (平成30年)







**1月**  
第4回「黒紋付会&新年会」を京都・ANAクラウンプラザホテル京都にて開催

**3月**  
大村秀章愛知県知事を表敬訪問

**5月**  
「WWH通信」2号を発行

**1月**  
第6回「黒紋付会&新年会」を八芳園にて開催

**9月**  
和装家のおしごと応援プロジェクトの一環として「和装家活動写真コンテスト」をスタート

全国に広がる和装家の皆さんの、様々な和装普及活動をサポート(支援額500万円超)。

**1月**  
第6回「黒紋付会&新年会」を八芳園にて開催

**4月**  
法人会員(生産者、卸売業者)の皆様へお見舞金を拠出

コロナ禍の中で需要の減退などに遭遇した生産者、卸売業者を支援しました。

2020年 (令和2年)








**5月**  
「WWH通信」3号を発行

**2021年 (令和3年)**

**2月**  
家紋登録事業「ビジネスモデル特許」を出願

和装の一部とも言える「家紋」を再評価し、和装振興に繋げていくために。

**4月**  
黒紋付撮影会を開催

様々な業界の会社経営者の皆様に黒紋付姿をSNS等で発信していただきました。

**8月**  
タイ王国日本大使館を表敬訪問(浴衣寄贈)

在タイ王国日本大使館、梨田和也大使と面談。大使館へゆかたの寄贈(目録)をいたしました。

**12月**  
男子きもの専門店「銀座SAMURAI」の男子きもの着付け教室をサポート開始(協賛事業)

2022年 (令和4年)







**6月**  
シンガポール日本人会へ浴衣を寄贈

**8月**  
在シンガポール日本大使館を表敬訪問(浴衣寄贈)

在シンガポール日本国大使館、特命全権大使山崎純様と面談。きものを世界遺産にするためのご協力を依頼し、大使館へゆかたの寄贈(目録)をいたしました。

2023年 (令和5年)


